

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	5-b	介護計画に沿った支援ができたか、その結果どうだったかを記録して職員間で状況確認を行うと共に日々の支援に繋げている。 外部評価→月1回のミーティング時に話し合いモニタリングを行っているが実践できたか確認するような取り組みも期待される。	平成29年度外部評価から指摘があり目標としていたが今回の外部評価でも達成できていなかつたため自己評価も△とした。介護業務も多大であり職員の負担にならないよう介護記録に基づいたモニタリングの記録になるよう改善されるまでの課題としたい。	利用者一人につきひとりの担当者を設け毎月モニタリングは行っている。今回の外部評価までにも介護計画に沿ったモニタリングとして6ヶ月の長期目標時に計画に沿った記録を行ってもらっていたが今回からは3ヶ月 短期目標時のモニタリング記録も行うようにした。	24か月	
2	5-c	利用者一人ひとりの日々の暮らしの様子(言葉・表情しぐさ・身体状況・エピソード等)や支援した具体的な内容を個別に記録している。 外部評価→経過記録に支援したことを記録しているが介護計画に基づいた記録と言う点からは情報量が少ない。	平成29年度外部評価から指摘があり目標としていたが今回の外部評価でも達成できていなかつたため自己評価も△とした。介護業務も多大であり職員の負担にならないよう介護記録に基づいた記録になるよう改善されるまでの課題としたい。	計画に基づいた実践はできているのに基づいた記録が少ないとすることを職員に周知し職員の負担にならないよう介護計画に基づいた記録になるよう話し合い見直し改善していく。	24か月	
3	40-b	運営推進会議では、利用者やサービスの実態、評価への取り組み状況(自己評価、外部評価の内容と取り組み状況等)について報告していない。	運営推進会議で、利用者やサービスの実態、評価への取り組み状況(自己評価、外部評価の内容と取り組み状況等)について報告する。	12月26日運営推進会議にて、利用者やサービスの実態、評価への取り組み状況(自己評価、外部評価の内容と取り組み状況等)を報告し、今後も状況報告する。	24か月	12月26日の運営推進会議にて結果を報告し目標を伝えた。今後の達成に向けた取り組み状況も報告していく。
4	49-d	評価結果と目標達成計画を市町、地域包括支援センター、運営推進会議メンバー、家族等に報告し、今後の取り組みのモニターをしてもらっていない。	評価結果と目標達成計画を市町、地域包括支援センター、運営推進会議メンバー、家族等に報告し、今後の取り組みのモニターをしてもらう。	12月26日運営推進会議にて、評価結果と目標達成計画を報告し、今後の取り組みのモニターをして頂き、家族等に、文章や家族会時に報告する。	24か月	12月26日の運営推進会議にて結果を報告し、課題に対する目標を伝え、目標達成に向けた取り組み内容をメンバーや家族にモニターをして頂く。来月のお手紙にて家族に報告する予定です。
5					か月	

注1)項目の欄については、自己評価項目の欄を記入して下さい。

注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3)外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4)目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

事業所名 グループホームいづみ
作成日：令和元年 12月 26日

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】

実施段階		取り組んだ内容 (↓該当するものすべてに○印)
1 サービス評価の事前準備		○ ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		○ ②利用者へサービス評価について説明した
		○ ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		○ ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		○ ⑤その他()
2 自己評価の実施		○ ①自己評価を職員全員が実施した
		○ ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		○ ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		○ ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		○ ⑤その他()
3 外部評価(訪問調査当日)		○ ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		○ ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		○ ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		○ ④その他()
4 評価結果(自己評価、外部評価)の公開		○ ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った ※結果・目標など合わせて、1月のお手帳にて報告する予定です。
		○ ③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		○ ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		○ ⑤その他()
5 サービス評価の活用		○ ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		○ ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		○ ③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		○ ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		○ ⑤その他()